



2012. 1 vol.15

SEASON

データベース特集

… 6



工学部分館長 青山由利 寄稿『工学部図書館に思いをめぐらせて』… 2 ISSN 1349-3760

教員連載 第3回（全4回）時代を担う学生に贈る

佐々木 諭 准教授『人間の可能性を信じる—「人間の安全保障」の取り組み』… 4

創大生が選んだおすすめ10冊 … 10

図書館からのお知らせ … 12

工学部図書館に 思いをめぐらせて

工学部図書館分館長の職について、2年半が過ぎようとしている。自分自身の工学部図書館に足をむける回数が、工学部がスタートした頃に比べ減つていいということに、心のどこかで引っかかりがあり、出来るだけ工学部図書館の現状を見ておこうと心がけている日々である。

工学部図書館に足をむけることが減っている理由は後で述べることとするが、それは一概に悪いことを表している訳ではない。

さて、この文章を書くにあた

さて、この文章を書くにあた



青山由利（あおやま ゆり）
工学部図書館 分館長 理学博士 薬学修士
1976年 武庫川女子大大学院薬学
研究科修士課程修了
同年 武庫川女子大大学 薬学部助手
1992年 創価大学工学部助手
1955年 創価大学工学部講師
1997年 創価大学工学部助教授
2003年 創価大学工学部教授

り、自分が大学生だった時代を思い返してみた。大学まで長距離を通う自宅生だったせいもあり、大学の図書館に繁く通つた記憶は少なく、どちらかというと古い風情を残す大阪府立中之島図書館に行っていたことを思い出す。もちろん府立図書館に蔵書は多かつたと想像できるが、その場で閲覧できる本はわりと限られていた。当時は、その中だけで学部学生の基礎の教科書的な事項を調べることは十分事足りたが、現在の理系の学生だと、最新の情報が載つた本もすぐに手に取つて見られることは必要であろうと思われる。本工学部図書館ではすべての本が手に取れ、このようなニーズには十分応えるものとなつてゐる。理学、医学、情報などの分野の新しい発展の発展は目覚ましく、それら多くのものを理解していくなくてはいけない学生の方々は大変だとは思うが、本を読むことによつてこ

のような新しい技術の知識を得て、いくことは、学生達がさらなる夢を追いかける基盤となるであろう。私が所属する生命情報工学科の分野では、生命を解析する技術に関する新しい実験書などが多く出版されており、それらをひも解くと、昔に比べ分かりやすい図入りの文章に若者が興味をもてるような構成となっている。このような本や教科書など以外に、院生や教員にとっては、各々の専門分野の専門書や科学雑誌が必須であるが、科学雑誌のかなりのものがオンラインで見て、必要であれば論文のファイルをダウンロードして保存できるようになつた。このことが、先に述べた私が工学部図書館に出向くことの減った理由となつている。

つまり今は、図書館で購入している科学雑誌でオンライン版のものは、図書館に足を運ばなくて済む。しかし、それでも研究室のパソコンでとい

う時代となり、そういう意味では図書館の使い方が一部変化しているということになる。必要な論文の検索も、昔は図書館で製本された分厚いケミアブ(Chemical Abstract)と格闘したり、科学雑誌によつては年ごとの索引号を用いて順に探したり、ということをしていたのとは雲泥の差である。学生にとつても、様々な検索がネットで簡単にできて多くの情報を取り短時間に収集することができるので、それらの情報の質の問題といふことはあるが、工学部図書館や中央図書館の図書館ホームページから、学術的なデータベースや辞書につないで検索をすることが可能があるので、よりよい情報を選びふといふ取捨選択をして欲しい

はどちらかというと専門的な蔵書が多く、一般的な本などはどのようにしているのか心配になつた。卒業研究に来ている学生に問うて見ると、いろいろな新着本が工学部図書館の入り口すぐに置かれるので、けっこう借りやすいということであつた。本に向かう姿勢は学生により様々であろうが、文章をじっくり読んで物事を理解できるよう成長して欲しいものである。

全学的に図書館では、全学読書運動 (Soka Book Wave) の活動を行つており、大型書店での選書ツアーや試みられていくので楽しく学んでいくチャンスであろう。いろいろ思いをめぐらして、図書館が大学教育の

学部の演習授業に来ている学生達に声をだして本を読ませてみると、専門的知識だけでなくこれまでの読書量が少ないのでという事象を体験するが、工学部図書館

する次第であつたが、このよう
な活動も含め、よりよい図書館
へと、教職員、学生とともに、
力がまとまればと思う次第であ
る。

データベース特集



国立情報学研究所（NII）が運営する、大学や研究機関で発行された研究紀要・学術雑誌、国立国会図書館の雑誌記事索引データベースなど、膨大な情報を検索の対象とする論文データベースです。

検索した論文に「CiNii PDF一オーブンアクセス」、「CiNii一定額アクセス可能」、「機関リポジトリ」、「日経BP」「J-STAGE」、「CrossRef」「Journal@rchive」とあるものは、フルテキストを利用することができます。
※「医中誌」「CiNii PDF一有料」は利用できません。

「創価大学横断検索」と表示された場合は、所蔵を調べたり、フルテキストを探したり、
RefWorks で文献を管理することができます。



(同時アクセス数：5)

CiNii が学術雑誌検索に特徴があるとすれば、この MAGAZINEPLUS は、一般的の書店で売られている商業誌の雑誌記事検索に適しています。創価大学の蔵書検索や Webcat Plus などにもリンクしています。

本文へのリンクはありませんので、必要な論文は当館蔵書検索で見つけてください。

同時にアクセスできる数が、5しかありませんので、利用した後は、ログアウトしてください。また、アクセスできない場合は、時間を置いてから再度アクセスしてください。

検索された論文には、どのような論文を引用しているか、またはどのような論文から引用されているかといった情報が付加されていますので、引用文献情報から関連のある論文をたどったり、本文を利用することができる。

学術論文のみを対象とする CiNii Articles に加えて、国内の大学図書館に所蔵されている図書を探す CiNii Books も新設されました。

※【図書を探す】

資料を探す場合は、まず図書館の蔵書検索を使って、所蔵を確認してください

分野ごとのボタンをクリックすると、下位の分野とインターネットサイトの名称が表示されますので、必要なサイト名をクリックしてください。インターネットサイトをタイトルや機関名で探したい場合は、検索窓に語句を入力し、[検索] ボタンをクリックしてください。

DATABASE Navigator

創価大学図書館では、現在、約 80 種類のデータベースを導入しています。「DATABASE Navigator」は、それらを含め、独自に収集した約 700 種類の各データベースの解説とアクセスポイントになっています。

- ① 「契約 DB 一覧」をクリックすると、本学が契約しているデータベース一覧を表示します。
- ② 「分野で探す」の下部に表記されている各ボタンをクリックすると、該当分野のデータベース一覧が表示されます。「学部・学科・専攻で探す」も同様です。
- ③ 使いたいデータベースがはっきりしている場合は、「五十音順・ABC 順で探す」ともできます。
- ④ データベースをタイトルやキーワード、機関名などで探したい場合は、検索窓に語句を入力し、[検索] ボタンをクリックしてください。

LINK Navigator

「Link Navigator」は、学習上参考になるインターネットサイト約 1000 種類のリンク集となっています。(サイト名称と作成機関と簡単な解説があります)

LINK Navigator で表示された下位分野と同一分野のデータベースサイトを表記される場合は、[該当 DB Navigator] のボタンをクリックしてください。 DATABASE Navigator にジャンプします。 DATABASE Navigator からも [該当 Link Navigator] に相互にジャンプすることができます。

Q & A

Q 各学部に適した
基本的なデータベースを教えてください。

A 各学部の代表的なデータベースを挙げると次
のようになります。

- ✓ 経済・経営学部 企業情報を調べる場合の「NEXT 有報革命」と各新聞データベース。
- ✓ 法学部 判法令データベースは、「D1.Law.com」「LexisNexis JP」「LLI 統合型法律情報システム」「LEX/DB」があります。なお、各裁判所サイトでも判例を調べることができます。
- ✓ 教育学部 Education Research Complete では、有名な ERIC (アメリカ国立教育研究所作成の世界最大の教育学関係論文データベース) の論文を読むことができます。
- ✓ 文学部 「Oxford English Dictionary」「British National Corpus」があります。国文学については、国文学研究資料館などがデータベースを公開していますので、それを使うこともお薦めします。

Q テーマは決まっているのですが、
なかなかテーマに沿った図書が見つかりません。

A 「リッテルナビゲーター」を是非使ってみてください。思い浮かべたテーマ（キーワード）の関連主題を知ることができたり、そのテーマに関連した図書を探すことができます。また、その主題が百科事典ではどのように説明されているかを知ることができます。気になる図書が見つかったら、そのまま「OPAC」のボタンで蔵書検索を行うこともできます。

Q パソコンで読める新聞のデータベースがあると聞いたのですが?

A 国内全国紙として、朝日新聞「蔵書II」、毎日新聞「毎日 News Pack」、読売新聞「ヨミダス歴史館」、日経各紙「日経テレコン21」が利用できます。

海外紙では、「Newspaper Direct」で、2か月前から当日までの全世界約 1200 紙が読めます。また、「AFP World Academic Archive」ではフランスの通信社「AFP」の配信記事や写真を見ることができます。

Q パソコンで読める電子ブックを見つけたいのですが?

A もっとも有名なものは国立国会図書館の「近代デジタルライブラリー」。挿絵などがないテキストファイル形式の「青空文庫」。洋書の電子ブックは、「OCLC Net Library」「Springer Ebooks」や「Gale Reference Library」が使えます。洋書の場合は、シェイクスピア作品など、多くの本が電子化されています。

Q 就活の時に役立つものは?

A 希望する職種や企業の財務情報などを知るために「NEXT 有報革命」や「Japan Knowledge+」の中の「会社四季報」、日本経済新聞などに掲載された企業ランキングなどの記事情報を調べることができる「日経テレコン21」、「日経ビジネス」「日経 WOMAN」など日経BP関連会社発行の約50種類の専門雑誌記事を、オンライン上で、テキスト形式またはPDF形式で閲覧できる「日経BP記事検索サービス」などがあります。

朝日新聞社の新聞記事データベース「蔵書II」や読売新聞の「ヨミダス歴史館」を使って、業界や世の中の全体像を把握したり、面接や時事問題対策に備えること、地方版を読むことでUターン就職に役立てることもできます。

Q 語学力をアップするデータベースはありますか?

A 「Newspaper Direct」、「AFP World Academic Archive」どちらも記事を各国語で読み上げる機能がついていますので、リスニングに役立つと共に時事問題にも強くなることができます。Oxford English Dictionary、British National Corpus は、英語の歴史や用法を知ることができますので、便利です。

Q レポートや卒論作成の際に役立つものは?

A テーマ探しツールとして、是非「リッテルナビゲーター」を使ってください。そこには出てきた用語を調べるツールとして、「Japan Knowledge+」などの事典系データベースを使うことも大切ですね。

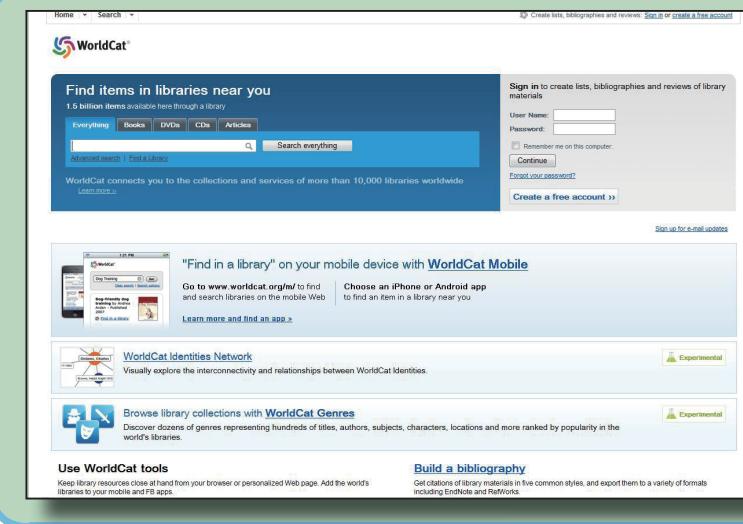
レポートで課せられたテーマそのものをタイトルに扱った本が少ないと感じたことはありませんか？

その場合は、「Webcat Plus」を使って、テーマに関する図書を探し、章や目次を確認して、レポート作成に役立ててください。更に、そうしたテーマは雑誌記事や論文で扱っている場合が多いです。そのためのデータベースは、「CiNii」「MagazinePLUS」で雑誌記事・論文を探してください。各種新聞データベースを使えば、時系列で論調を知ることができます。

Q 雑誌記事や論文をいっぺんに探したいのですが?

A 橫断検索システム「Synergy」を使ってください。なお、探す場合は、人文・社会系と工学・自然系などに分かれていますので、指定してから検索してください。ログインしていないと見ることができないデータベースもありますので、ご注意ください。その上で、対象のデータベース、例えば、「Springer Link」を選び、検索語を入れていただくと、読みたい雑誌論文を表記します。

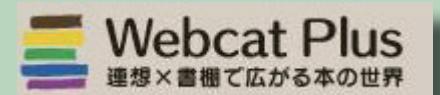
国内発行の論文や図書は、「GiNii」を使えば、「CiNii」「Webcat Plus」「JAIRO」など国立情報学研究所(NII)で扱っているコンポーネントを統合的に検索することができます。



アメリカの OCLC が作成する世界最大級の資料情報を収録する書誌データベース。

各国の国立図書館などが書誌の提供を行なっています。日本の国立国会図書館も参加しています。Book、Article、Archival material、DVD など一度に検索できます。

必要なタイトルを選んで「Soka Univ Library SFX」をクリックすれば、当館の蔵書検索や文献管理ソフトの RefWorks などにジャンプすることができます。



この「Webcat Plus」は、全
国の大学図書館が所蔵する図書
を「連想検索」という優れた機
能を使って、本、作品、人物から、
幅広く探すことができます。

また、サイト内で自分の「書棚」
を作成して図書の管理をすることが
できます。

連想検索 では文章を丸ごと質問文として検索を始めることができます。「文章から連想」の入力欄に文章を入力し、「この文章で連想する」ボタンをクリックしてください。

文章だけでなく、いくつかの単語だからでも検索できますので、まずは一度、連想検索を試してみてください。きっと気になる本や意外な本が見つかるはずです。

ヒット件数が多すぎる場合は、右側に表示されている「関連ワードで絞り込み」機能を使って**出版年**で絞り込んだり、扱っている**テーマ**で絞り込んでください。

検索して探し当てた本は、表紙や目次、内容を確認できる図書がほとんどですから、**ポート作成**などの際に役立てることができます。



武器を捨てよ!
ズットナー / 著
新日本出版

戦争と平和を考える一冊

女性初のノーベル平和賞受賞者の小説です。2011年4月に日本語訳が出ました。女性の立場から、リアルな戦争の悲惨さを訴えた、甘くて切ない恋愛小説であり、戦争とは何か、平和とは何かを改めて考えさせられる一冊なので、ぜひ読んでみてください。

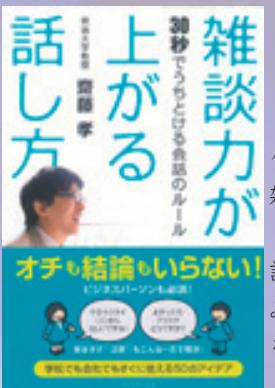


銀河鉄道の夜
宮沢賢治 / 著
岩波文庫

優しい気持ちになれる本

宮沢賢治の小説は、不思議なものが多い。一度読み始めると、たちまち彼の世界に引き込まれていく。そして彼の作品からは、人間、生に対する温かさを感じられる。

本書はそんな賢治ワールドを存分に味わえるものだ。忙しい日常生活、ちょっと一休みして心を癒すのも悪くはない。読んだことある方もない方もぜひ。



雑談力が上がる話し方
齋藤孝 / 著
ダイヤモンド社出版

身近な話題でトークしよう!

本の中では、コミュニケーションを柔軟にする雑談のコツを読者に伝授している。雑談は、身近な話題で、その場の空気を生み出し、話し相手との距離を縮める。

この本を読んだら、コミュニケーション力を上げることが簡単にできる！



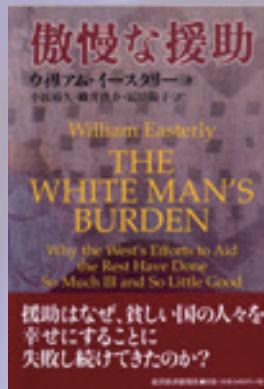
奇跡の人
ヘレン・ケラー自伝
ヘレン・ケラー / 著
小倉慶郎 / 訳 新潮社

勇気が湧く本

目が見えない、耳が聞こえないヘレン・ケラーの自伝である。障害があるのにも関わらず、本を読もうとしたり、フランス語を覚えたりする努力が勇気のいる行動だと思う。

目が見えないから、耳が聞こえないから人一倍動く。私は、そういう人たちの分まで、その人達以上に頑張ろうと思えた。

創立者の言葉の「大学は大学に行けない人の為にある」を思い出させてくれた一冊である。



傲慢な援助
ウィリアム・イースタリー / 著
東洋経済新報社

一度は読んでおきたい本

本書は、先進国が膨大な援助をしているにも関わらず、なぜ後進国の貧困がなくならないのかという事をテーマにした作品。

翻訳された本なので多少読みにくさはあるが、数多くのデータや調査結果を元に説明されていて分かりやすいので、ぜひ読んでもらいたい一冊である。

創立者が選んだおすすめ10冊



すてきな三にんぐみ
トミー・アンゲラー / 作
偕成社

大人になって読みたい絵本

黒マントに黒帽子のこわい泥棒は、脅しの三つの道具を持って、今日も獲物を狙います。ある日、さらった子どもに「まああ、これ、どうするの?」と宝の使い道を聞かれて…。

三人組のすてきさが詰まった優しい絵本です。



母をお願い
申京淑 / 著
集英社文庫

お母さんに会いたくなる本

母親の行方不明で物語は始まります。各章に娘・息子・夫(父)・母に視点がかわり、「母親への想い」を描き続けています。ごく普通の母親の姿を表わしたからこそ、自分の母に会いたくなっていました。

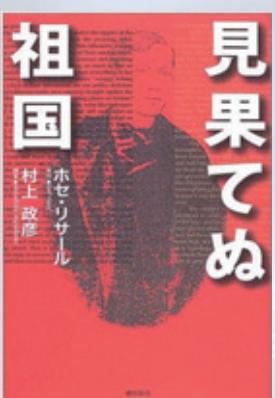
韓国での出版以来、欧米・中東などでも翻訳され、人気を集めています。文化は異なっても「母への想い」は世界共通でしょうね。



くじけないで
柴田トヨ / 著
飛鳥新社

心にしみるあたたかい詩

この本は、今年100歳になった栃木県在住の柴田トヨさんの処女作です。息子の健一さんのすすめで、90歳を過ぎた頃から詩を書くようになりました。作った詩を産経新聞の「朝の詩」に投稿すると、読者から多くの反響を呼び、この「くじけないで」という詩集ができました。トヨさんの詩は、勇気や希望がわいてくる前向きな詩を中心で、またトヨさんのあたたかい気持ちが心にしみる詩集です。

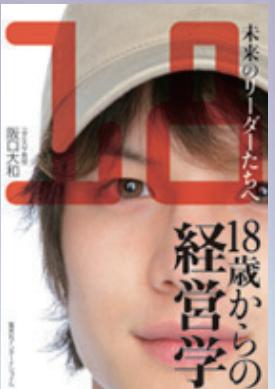
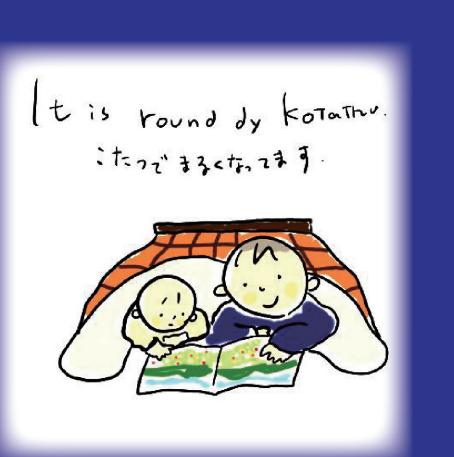


見果てぬ祖国
ホセ・リサール / 著
村上政彦 / 訳 潮出版社

単なる入門書ではない

「組織論」に重点が置かれた経営学入門書。現代は「組織の時代」であり、経営学とは「人間集団の最適運営法」を学ぶための学問であると著者は主張する。

激動する社会を経営学的視点で捉えようとする内容であり、これから社会へ巣立つ「未来のリーダー」にお勧めの一書である。



18歳からの経済学
未来のリーダーたちへ
阪口大和 / 著
集英社インターナショナル

民衆を第一に考える苦悩の革命家

『見果てぬ祖国』を一読し、常に身体に電気が走るような感激を受けたのを今でも覚えています。

人間性を否定する“悪”と闘う姿に心がおどり師匠的存在である主人公の父親の無念を晴らそうと頑張る姿は、恩師を思い行動する創立者のように見えました。

図書館 Q and A

Question

借りている本を延滞してしまい、返し辛いのです。

ブックポストでも大丈夫です。

人気のある本や、授業で使う本などの場合予約が入っている可能性もあります。早急にご返却ください。カウンターに来れない時は、ブックポストでもかまいません。

ただし、罰則がついた場合、お伝えできませんので注意ください。

Question

まずは「My season」がよく分からんんだけど。

図書館の個人ページです。

My season は今借りている本や、返却期限、今まで借りた本などが見れる、個人のページです。

その他にも、購入希望を出した本がどうなっているかや、予約の順位などを確認することができますので、ぜひご活用ください。

Question

すみません。借りている本をなくしました。

弁償になってしまいます。

利用中の図書が無くなってしまったり、雨などで大半が濡れた、または汚してしまった場合は、弁償となります。詳細についてはカウンターでおたずねください。

多くの方が利用される本であることを忘れないで、大切に扱ってください。

Question

一度返して、また借りたいのですが...

翌日以降にお願いいたします。

一度ご返却頂いた図書は一度元の棚に戻しますので、必要な場合は翌日以降ご利用いただけますよう、お願いいたします。

また、予約が入っていないければ、継続手続きが My Season から出来ますので、ご利用ください(1冊でも延滞中の方は継続ができません)。

Question

継続手続きってカウンターでやるの?

ご自宅の PC からも手続き可能です。

継続手続きは、ご自宅の PC などから手続きすることができます。(携帯電話からもできます)。図書館 HP などのサイトから「My season」を選択し、「貸出状況一覧」から継続手続きを行ってください。ただし、他の方から予約が入っていたりする場合は継続はできません。

図書館からのお願い

図書館の本は多くの方がご利用されます。書き込みはもちろんのこと、ページを折りまげたり、汚すことのないようご利用いただきたいと思います。

今の学生だけではなく、これから入学される未来の創大生も使用される財産ですので、大事に利用してください。